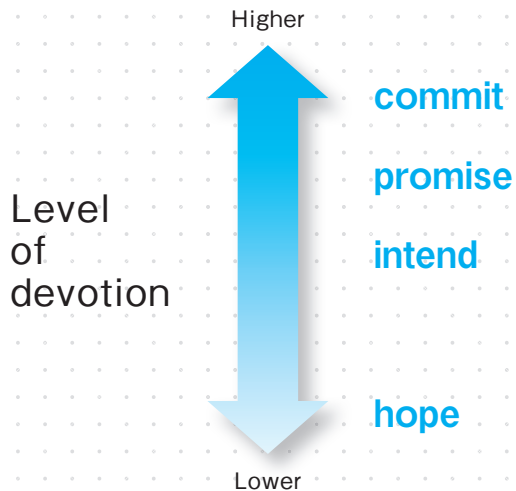


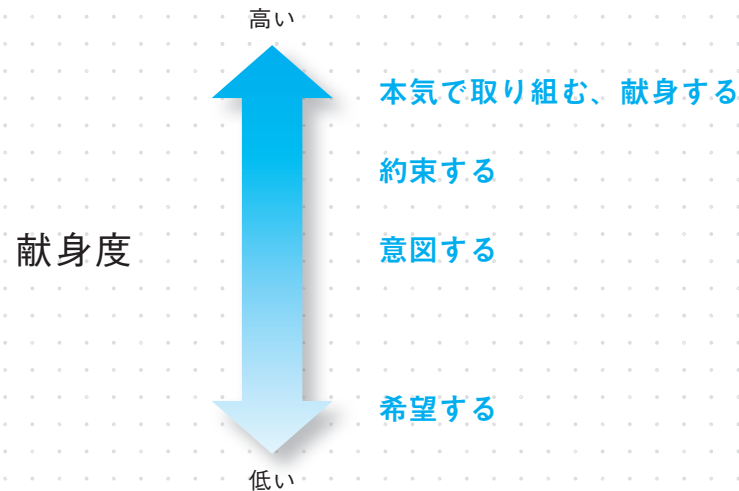
01 意志を示す表現

Expressions that show one's will



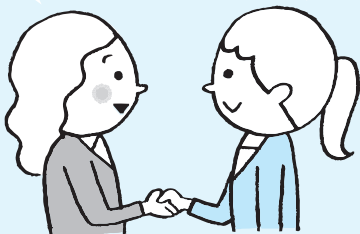
Key words

commit, hope, intend, promise



I'm **committed** to showing results.
結果に責任を持ちます。

We are glad to hear of your **commitment**.
本気で取り組む姿勢を聞けてうれしいです。



使用例文

- He **promised** to help us; we will probably succeed.
- We **intend** to help you; but, we cannot guarantee it.
- I **hope** to help you next time.

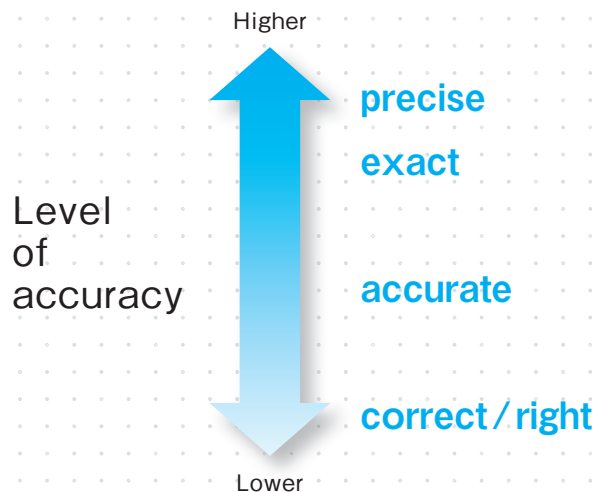
Point :

近年、日本語でも英語の表現がそのまま用いられ、「結果にコミットします」などと、「お約束します」よりも一段高い献身や自信のレベルを表現し、「責任を持ちます」というニュアンスを出すことがあります。そこまでは自信がないな、というときは「もしかしたら達成できないかもしれないが頑張ります」といったニュアンスの **intend**、「成り行き次第では達成できるかもしれませんが」というニュアンスの **hope** を用います。

- 彼は私たちを助けると約束しました。おそらく成功するでしょう。
- 私たちはあなたを助けるつもりですが、保証はできません。
- 次回お役に立てればと思います。

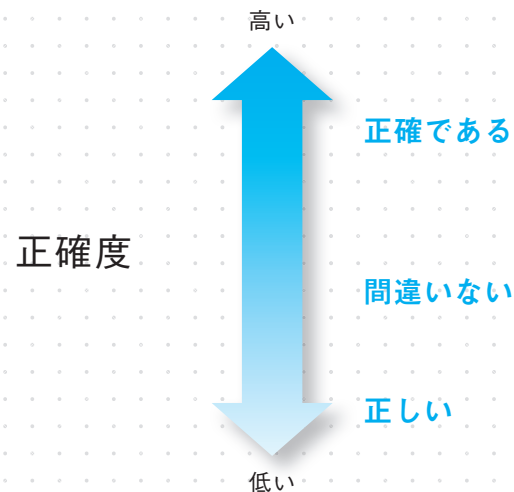
10 正確度を表す表現

Representation of "accuracy"



Key words

accurate, correct, exact, precise, right



Point :

exact、**correct** や **right** は日常の会話で正しいということ伝えるために用いられます。これらの中では **exact** がより正確である印象を受けます。**precise** は **precision instrument** が精密機器を表すことからわかるように機械などの動作の精度を説明するときに用いられます。また、日常会話で正確度を強調したいときにも **precise** は用いられます。なお、**accurate** は情報等の正確さを表すのに用いられます。

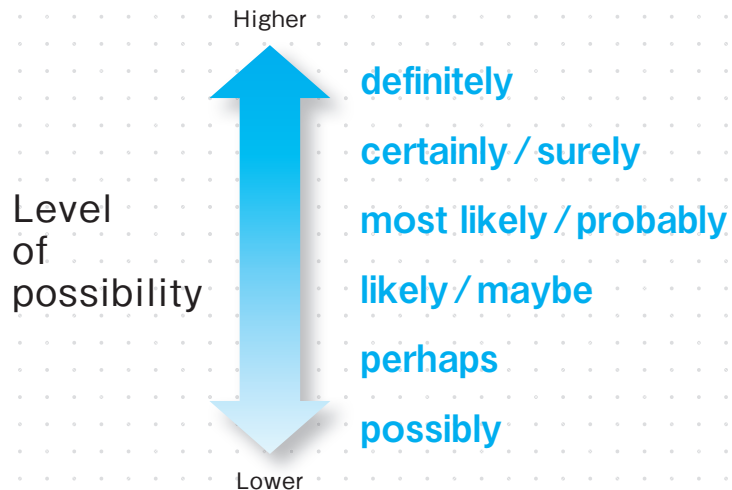
使用例文

- We do not know the **exact** number of the participants; but probably 100 people or more came to the event.
- Believe me, the information is **accurate**.
- Please check if your address is **correct** in the application.
- Which do you think is the **right** answer, A or B?

- 参加者の正確な数はわかりませんが、おそらく100人以上の人がイベントに来ました。
- 私を信じて、その情報は正確です。
- 申請書のあなたの住所が正しいかどうかを確認してください。
- AとBのどちらが正しい答えだと思いますか？

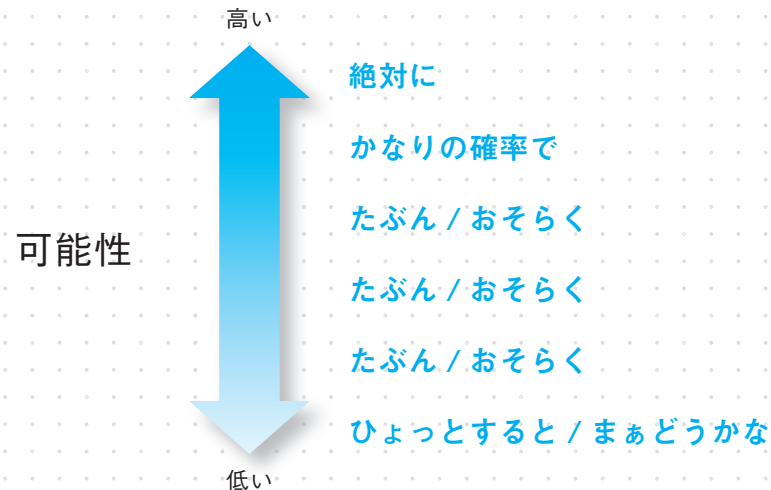
19 推量の確度を 示す表現

Expressions that indicate "guess accuracy"



Key words

certainly, definitely, likely, maybe,
most likely, perhaps, possibly, probably,
surely



Is it going to snow this weekend?

今週末は雪が降るかな。

Perhaps, but it is **most likely** to rain.

ひょっとするとね、
だけど、おそらく雨ね。



Point :

自分がある出来事を推測して、その可能性を大まかに伝えるのに副詞が使われます。**definite** は確実という意味なので、**definitely** はその可能性(あるいは、意志)は高く、**certainly** も用いられます(米では **surely** も)。**probably**、**maybe** や **perhaps** は日本語に訳すとすべて「たぶん」「おそらく」といった言葉になり、その違いのニュアンスが伝わりにくいです。実際には、それらの可能性の度合いは違ってきます。ある男性が女性をデートに誘ったところ、**perhaps later** と返事をもらい、残念がっていました。やんわりと断られたようです。また、**(most) likely** や **maybe** は意志よりも自分ではコントロールできないことの推量のために使われることが多いようです。

使用例文

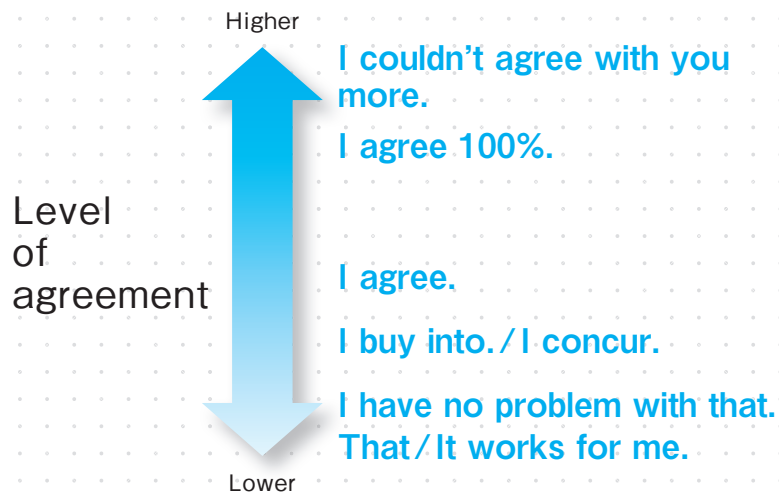
- A: Could you finish the task today?
B: Oh **definitely**, I know that it is crucial.
- A: Will you come to my office at 3 o'clock?
B: Oh, **certainly**.
- A: Will you join us for the dinner?
B: **Probably**, but, let me check my calendar first.
- It is **likely** to rain tomorrow according to the weather forecast.
- He has not arrived yet. **Maybe** he is caught in a traffic jam.
- A: Will you come to the party tonight?
B: **Possibly**, if I can finish my tasks.

- A: 今日その仕事を終わられますか?
B: ええ、間違いなく、それが重要であることは知っています。
- A: 3時に私のオフィスに来られますか?
B: ええ、承知しました。
- A: 夕食に来ませんか?
B: おそらく大丈夫ですが、まず予定をチェックさせてください。
- 天気予報によると、明日は雨が降りそうです。
- 彼はまだ到着していません。たぶん交通渋滞に巻き込まれているのでしょう。
- A: 今夜パーティーに来ますか?
B: もし、仕事を終わられば、いくかも。

48

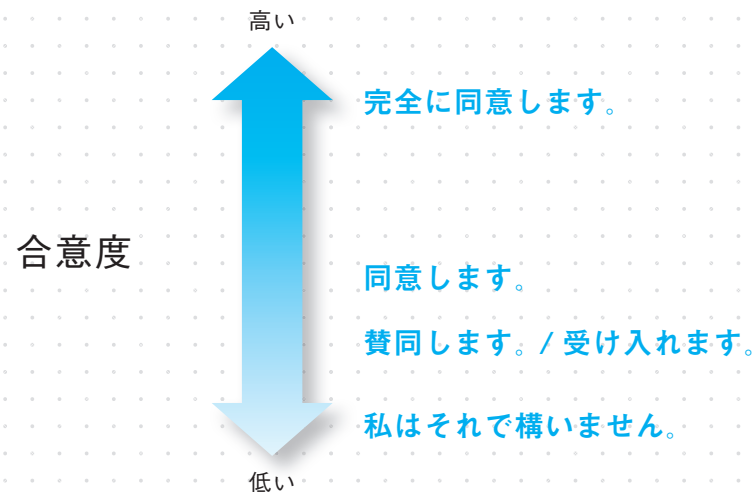
賛成の意思を示す表現

Expressions that indicate "a positive intention"



Key words

agree, buy into, concur, work



We need to get a **buy-in** from Mr. Toyoda today.

今日、豊田さんからOKを
もらわないといけないね。



I do not think that he will **buy into** the plan.

彼がこの企画に賛同するとは思えないけど。

使用例文

- A: I think it is their fault. B: **I couldn't agree with** you more.
- A: I think we should start with an interview. B: **I agree 100%**.
- A: Let us stop and have lunch now. B: **I agree**.
- A: Shall we stop at the next filling station? B: **I have no problem with that**.
- A: Shall we get together again at 3 o'clock? B: **That works for me**.

Point :

一般に相手の提案に対して賛成の時は **agree** ですが、少しトーンを下げる場合には **buy into** や **concur** が使われます。例えば、ビジネスで上司の承認を取る場合などは動詞では **buy into**、名詞形では **buy-in** が使われます。一般にレターの差出人は文章の終わりに名前を書いてサインをします。その隣に少し格式ばりますが、**concur** と記述し、上司がサインすることで、上司も賛同しているということを伝えることもあります。

- A: それは彼らのせいだと思います。 B: 全く同じ意見です。
- A: インタビューから始めるべきだと思います。 B: 全く同じ意見です。
- A: ここで止めて、ランチにしましょう。 B: 同意します。
- A: 次のガソリンスタンドに立ち寄りましょう。 B: いいですよ。
- A: 3時に再び集まるか? B: 構いませんよ。